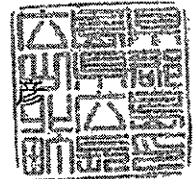


北 建 第 143 号
平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

北広島町長 竹 下 正



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年9月19日付け国道企第37号で依頼のあったこのことについては、
別添のとおりです。

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

○ 改善すべき点

- ・選択と集中による効果的な事業の実施にあたっては、費用対効果を優先するだけでなく、地域間格差を解消する観点や整備が遅れている地方の実情を踏まえるという観点も取り入れ、地方において必要な道路の整備が切り捨てられないよう配慮するべきである。
- ・事業評価や効果評価については、事業の投資効率性だけでなく、地域の代表者や利用者の評価を取り入れる等、金銭的な評価が困難な面も考慮した多様な評価による総合的な評価を行うべきである。
- ・一つの自治体内で完結している道路、河川等は、一体的な整備・管理が可能となるため、必要な財源と人員をセットにした上で、積極的に権限委譲すべきである。

○ 要望

- ・必要な道路を着実に整備するための財源を、国の責任において確保していただきたい。
- ・地方公共団体の財政状況が厳しいことに配慮していただき、地方負担の軽減を検討していただきたい。
- ・道路ネットワークの有効活用及び停滞する地域経済の活性化のため、更なる高速道路料金の引き下げを検討していただきたい。

○ 提案

- ・多様な主体との連携・協働として、農林水産省所管の広域農道事業や大規模林道整備事業への資金協力または共同実施による中山間地域の地域間道路の早期整備について検討できないか。

②-1 地域の現状と抱える課題

広島県北広島町

○ 現状

・脆弱な道路ネットワーク

中山間地域を抱える本町では、地域間道路に未改良区間が多く、全国平均を上回る人口減少・少子高齢化・過疎化に伴う地域活力の低下や集落コミュニティの崩壊危機等、脆弱な道路ネットワークが地域の衰退の一因となっている。

・道路の適切な維持管理

厳しい財政状況を背景に道路の維持修繕費は減少が続いている。また、建設業に依存度が高い中山間地域では、公共工事の減少により経営状況は厳しく、倒産や業務縮小により、維持管理業務や冬季積雪時の除雪業務から撤退する業者も増加しており、道路の適切な維持管理に支障をきたす状況になってきている。

○ 課題

・道路ネットワークの形成と有効活用

道路は、住民の生活や経済・社会活動を支える最も根幹的な社会資本であり、地域に必要な道路は継続して整備することが必要。

・道路の維持管理の充実

安全で館的な道路環境を保ち、道路を長期的に有効活用するためにも必要な維持修繕費の確保が必要。また、橋梁をはじめとした道路の老朽化に対し、予防保全の手法を取り入れた長期健全化計画を策定し、必要な予算の確保と適切な時期における修繕工事を確実に実施することが必要。

【地域の一体性と暮らしを支える交流軸づくり】

合併後の拠点・ゾーンや暮らしの場をつなぎ、地域内のネットワークを形成するとともに、地域外とのつながりを確保する主要な道路とその沿道等(高速道路はインターチェンジ周辺など)を交流軸として位置づけ、その整備・充実及び沿道などの保全・創出をめざす。こうした拠点・ゾーンと軸が一体となって、日常生活や生産活動など地域の様々な活動の骨格となり、さらに空間や機能の面から、本町の特色や個性・魅力を表すことにもつながる。

【活力ある地域経済の創出】

町内の道路ネットワークの強化、都市部へのアクセス向上のため、地域間や集落間を結ぶ道路、それぞれの集落と広域拠点や地域拠点をつなぐ道路、集落道および農道・林道を整備することにより、都市部との地域格差を感じさせない生活や仕事の営みの確保、デマンドタクシーなど暮らしを支える生活交通の確保・充実、企業誘致や農業・林業・商業・工業・観光など基幹産業の振興に結びつける。

【安全で快適な道路環境と維持管理の充実】

安全で快適な交通環境づくりのため、歩きやすい歩道の設置や拡幅、交差点の改良、横断歩道の設置、速度抑制の仕組みの導入、交通安全施設の整備などに取り組む。また、アセットマネジメントの手法を導入し、道路資産の長期的な有効利用に努めるとともに、アダプト制度の活用による住民参加による道路の美化活動などを支援し、美しい道づくりとコミュニケーションの広がり、美化意識や道路利用者のマナーの向上を図る。

今後の道路行政についての意見・提案

様式 ④

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

広島県北広島町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○ その他
・地域活力の向上	・地域間道路の整備、交通アクセスの向上	・企業進出に始まるスパイラルアップによる 地域の発展、定住・交流の拡大 <pre> graph TD A[企業進出] --> B[雇用促進] B --> C[人口増加] C --> D[住宅建設] D --> E[地域活性化] E --> F[学校教育充実] F --> G[企業集積] G --> A </pre>	・企業の進出理由 ①交通アクセス ②人材確保 ③地域の技術力 ④水電気供給力